

ていしん
東京逡信病院薬剤部の
10の魅力

薬学生の皆さん、一緒に働きませんか？

病院概要

所在地：東京都千代田区富士見二丁目14番23号

開設者：日本郵政株式会社

病床数：461床

職員数：844名（2022年4月1日現在）

薬剤師数：37名

診療部門数：29科

患者数：外来1日平均1,125人

入院1日平均 302人（2021年度）



東京逡信病院
薬剤部

2022.10

魅力をお伝えする前に・・・

東京逡信病院薬剂部では

「スペシャリスト契約社員（時給制）」を募集しています

勤務日：月曜日～金曜日（土曜日・日曜日・祝日を除く）

勤務時間：8時30分～17時15分（実働8時間）

時給：経験年数により異なる（交通費は規定により別途支給）

6年制卒1年次の時給 1,950円 年次毎に単価変更

3年経過後は無期雇用に転換 6年次以降2,100円

社会保険：厚生年金・雇用保険・健康保険(共済組合)・労災保険

正社員の欠員に応じて、正社員求人への応募が可能

スペシャリスト社員が多数活躍している薬剂部の10の魅力をご紹介します

「29の診療科が揃っています」

病床数461床で29の診療科があり、一通りの診療科が揃っています。

大学病院や特定機能病院のような、例えば臓器移植などは実施していませんが、多様な疾患、病態を持つ患者さんが入院しており、がん化学療法をはじめ、様々な薬物療法を実施しています。

**様々な診療科の疾患 & 治療、薬剤を経験しながら
研鑽を積むことができます。**

魅力その2

安心・安全な薬物療法の実践のため、多様な薬剤業務を実施しています

外来は
原則院外処方箋
保険薬局の疑義
照会に対応

電子カルテに連
動する調剤シス
テムが稼働

電子カルテに連
動する注射調剤
システムが稼働

高カロリー輸液、
末梢点滴注の混合
業務を実施

がん化学療法
レジメン管理
混合業務
薬薬連携

薬品情報
管理業務

薬品管理業務
麻薬管理

製剤業務

患者支援
センター
PFM

病棟薬剤業務
各病棟に専任
薬剤師を配置
チーム医療

薬剤管理指導業務

治験事務局
治験薬管理

病院薬剤師として基本的なスキルを身につけることができます

「多職種連携チームが揃っています」

- ・栄養サポートチーム(NST)
- ・感染制御チーム(ICT)
- ・抗菌薬適正使用支援チーム(AST)
- ・褥瘡対策チーム
- ・緩和ケアチーム
- ・認知症ケアチーム
- ・排尿ケアチーム
- ・医療安全対策室

各チームに専任薬剤師が参加しています。興味ある分野
を見つけて将来、**専門分野で活躍**することもできます。

教えて先輩！ チーム医療のやりがいは？

緩和ケアチーム

N.T

緩和ケアチームの他職種と協力しつつ、薬物療法の専門家としてがん患者さんとその家族と関わることで患者さんが抱える心や身体の痛みを緩和することができ、険しい表情が和らぎ笑顔が見られたときに感じる気持ちは次への糧になります

NSTチーム

K.T

チームの一員として患者さんの回復を皆で喜び合う時や、薬剤師として臨床栄養と薬物療法を関連づけて病態を把握し、両者の関係性を応用した臨床上有益なアイデアを処方提案などに活かした時にやりがいを感じます

ICT/ASTチーム

E.N

感染症発生の予防や最適な治療の実施のためにチームで活動しています。薬剤師は感染症に対する抗菌薬治療への介入や病院全体の抗菌薬使用動向を把握することで、感染症の早期治癒から院内の耐性菌拡大抑止に貢献しています

褥瘡チーム

S.S

超高齢化社会をむかえた現代では、褥瘡治療のニーズが高まっています。感染の有無や浸出液量などにより医師や看護師と協力して外用剤を選択しますが、特に重度褥瘡において創閉鎖に至らしめたケースは達成感をおぼえます

「各種専門、認定薬剤師資格が 取得可能な環境です」

29診療科、治療、多職種連携チームがあり、化学療法はじめ多様な薬剤業務を実施しているため、様々な症例に携わることができます。

日本医療薬学会がん専門薬剤師制度研修施設
日本医療薬学会薬物療法専門薬剤師制度研修施設
日本病態栄養学会認定NST研修施設

自身の意志と研鑽次第で資格取得が可能な環境です

「病棟薬剤業務実施病棟の多くはキャリア 2-4年目の若手が担当しています」

入職して約半年から1年間は主にセントラル業務を一通り行い、ジェネラリストとしての薬剤の知識を十分に身に付けてから病棟薬剤業務やD I 業務などの専門業務を行うようにしています。

リーダー制などフォロー体制をとり、早期から**病棟薬剤業務**に携わることもできます。

教育プログラム

(期間は目安)

入職1-3カ月目 調剤業務

外来院内処方箋50枚/日
外来院外処方箋発行率93%
入院処方箋230枚/日



2-3カ月目 注射剤計数調剤

入院注射処方箋120枚/日
外来化学療法注射処方箋10枚/日



3-4カ月目 注射剤混合業務

TPN、抗がん剤のみならず
末梢点滴注射剤を薬剤師が
混合130件/日



混合は2人1組で実施

4-6カ月目 化学療法業務

外来25件/日



1年目以降 病棟薬剤業務 専門業務

病棟専任薬剤師であっても調剤や注射調剤、注射剤混合業務、化学療法等のセントラル業務にも携わるなど業務バランスを考慮して知識・技能の維持を図っています。

時	9	10	11	12	13	14	15	16	17
病棟薬剤業務						調剤・注射調剤	病棟薬剤業務		
病棟注射薬在庫管理	退院時指導	注射剤混合	入院時面談 持参薬管理	服薬指導	昼休憩		病棟注射薬在庫管理	服薬指導	退院時指導

魅力その6

「緩和ケア、地域包括ケアにも力を入れています」

“がん難民をつくらない”のスローガンのもと、がん患者さんの診療には病院全体で取り組み、東京都がん連携協力病院に指定されています。また、2013年1月からは緩和ケア病棟を設置しています。

急性期治療を終えたが、すぐに在宅復帰・施設復帰するには不安がある患者さんに対して、復帰に向けた診療、看護、リハビリテーションを行い、安心して退院していただけるように支援する地域包括ケア病棟を2020年3月に開設しました。

緩和ケア病棟、地域包括ケア病棟にも専任薬剤師を配置

「コミュニケーションがとりやすい」

全職員数が850名ほどのため、各診療科の医師、看護師、他メディカルスタッフ、事務員などの職種間・診療科間の垣根がなく、互いに顔や氏名を知っている間柄なことが多く、コミュニケーションが良好なため、様々な場面で連携、活動しやすいです。

医師、看護師など他スタッフと距離が近い環境です。

「自分の時間が確保しやすい」

GWや年末年始を含め**土日・祝日**は**お休み**です。

有給休暇の取得率が高く、特別休暇・育児休業・介護休業制度もあります。

超過勤務時間は月20～30時間程度です。

(2021年度スペシャリスト契約社員平均)

土日祝日の**休日は休み**で平日夜間も充実した時間を過ごすことができます

魅力その9

**「業務内容に、正社員・スペシャリスト契約社員
による区別はありません。
違いは宿直、土日祝勤務、年末年始勤務が
ないことです」**

★宿直：原則正社員

平日・土日・祝日含め 月2回程度

8：30～日勤～19：30～宿直～翌日12：15

魅力その10

「アクセスがいい」

最寄駅は**飯田橋**



通信寄り道マップ



JR	中央・総武線
地下鉄	東西線
	有楽町線
	南北線
	大江戸線



魅力をまとめると・・・

病院薬剤師を目指す学生の皆さんにとって

私たちの職場は

「ちょうどいい」

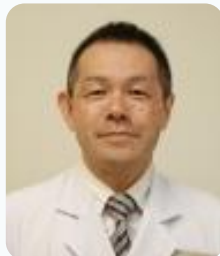
「バランスのとれた」

環境だと思っています

最後に学生の皆さんへメッセージ

薬剤部長からのメッセージ

当院は、「私たちは、患者さんに満足いただける心のこもった良質な医療を提供し、社会に貢献します」を理念に掲げ、急性期病院として診療を行っています。薬剤師は、調剤を基盤としつつ、チーム医療の一員として、ジェネラリストかつスペシャリストであることを目指して活躍中です。当院は461床の病院でありながら、医師、看護師、メディカル、事務社員などの職種間・診療科間の垣根がなくコミュニケーションが良好で連携しやすいと誰もが特徴として挙げます。調剤・注射調剤・病棟薬剤業務に必要な技能が身につき、かつ自己研鑽できる環境がある、東京逡信病院薬剤部の一員に加わりませんか！



スペシャリスト契約社員 から学生の皆さんへメッセージ

- ★色々な経験ができるのはもちろん、自分で考え意見もどんどん言える環境です。何事も楽しみながら一緒に成長していけたら嬉しいです。
- ★みんな明るく活気があり、働きやすい職場だと日々感じています。先輩薬剤師の手厚いサポートもあり、1年目から幅広く仕事ができます。是非一緒に働きましょう。
- ★話しやすい先輩が多い環境だと思うので、興味のある方、是非一緒にがんばりましょう！
- ★チーム医療の一員として多職種と関わり1人1人の患者さんに医療を提供しています。各専門職から多くのことを学ぶため充実した毎日を過ごしています。是非薬剤部と一緒に働きましょう！
- ★一緒に活気ある薬剤部にしましょう！
- ★先輩方が優しく、仕事がやりやすいです。学ぶ環境として大変充実しています。
- ★無限の可能性を信じて、自分の夢に向かって行ってください。



まずは見学へ！

病院見学は**随時**※受け付けています

TEL 03-5214-7121

いつでも
ご相談ください

✉ mnamiki<アト>tth-japanpost.jp

<アト>を@に換えて送信して下さい

※COVID-19感染状況により延期・中止する場合があります。